



平成26年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月2日

上場会社名 株式会社伊藤園 上場取引所 東  
 コード番号 2593 URL <http://www.itoen.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 副本部長 (氏名) 佐藤 郁尚 (TEL) 03-5371-7197  
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第1四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第1四半期	119,193	12.2	5,568	8.1	5,426	11.0	2,987	22.1
25年4月期第1四半期	106,236	3.4	5,149	△23.5	4,890	△22.8	2,447	△27.6

(注) 包括利益 26年4月期第1四半期 2,996百万円( 32.2%) 25年4月期第1四半期 2,267百万円(△25.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第1四半期	24.34	24.27
25年4月期第1四半期	19.83	19.77

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年4月期第1四半期	253,032	114,458	45.0
25年4月期	244,970	113,942	46.3

(参考) 自己資本 26年4月期第1四半期 113,933百万円 25年4月期 113,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	19.00	—	19.00	38.00
26年4月期	—	—	—	—	—
26年4月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については、以下(参考)をご覧ください。

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	242,550	12.0	14,600	6.6	14,350	7.3	8,550	13.2	66.74
通期	440,000	8.9	23,000	13.6	21,500	8.0	12,300	9.4	97.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については、以下(参考)をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年4月期1Q	89,212,380株	25年4月期	89,212,380株
② 期末自己株式数	26年4月期1Q	635,969株	25年4月期	635,899株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年4月期1Q	88,576,442株	25年4月期1Q	89,228,715株

(注)上記の発行済株式数は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については、以下（参考）をご覧ください。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第1四半期	24.34	24.27
25年4月期第1四半期	19.83	19.77

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	24.00	—	24.00	48.00
26年4月期	—	—	—	—	—
26年4月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益 (連結)	1株当たり当期純利益 (個別)
第1種優先株式	円 銭	円 銭
第2四半期累計期間	76.74	69.09
通期	107.23	93.81

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(4) 発行済株式数(第1種優先株式)

①期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年4月期1Q	34,246,962株	25年4月期	34,246,962株
②期末自己株式数	26年4月期1Q	85,008株	25年4月期	81,568株
③期中平均株式数(四半期累計)	26年4月期1Q	34,163,421株	25年4月期1Q	34,173,015株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年5月1日～7月31日）におけるわが国の経済は、政府の経済対策や金融政策への期待と、その効果から輸出企業の実績改善、個人消費に持ち直しが見られます。その一方で、欧州政府の債務問題や中国をはじめとする新興国経済の鈍化に対する不安が、引き続きわが国の景気を押し下げるリスクとなっております。

飲料業界におきましては、天候にも恵まれ、新商品の積極的な導入もあり、市場全体での販売数量は引き続き増加しております。しかしながら、円安に伴う原材料・燃料コストの上昇懸念が高まるなか、依然として消費者の節約志向、競争激化による低価格化など、厳しい状況が続いており、予断を許さない経営環境となっております。

このような状況のなか、当グループは経営理念であります「お客様第一主義」のもと、中期経営計画（平成26年4月期にて売上高4,000億円以上、営業利益230億円）という目標の達成に向け、当グループを取り巻く全てのお客様に対し「お客様が今でもなお何を不満に思っているか」を常に考え、グループ一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,191億93百万円（前年同期比12.2%増）となり、利益面におきましては、各経費の見直しを行うとともに効率的な経営を行い、営業利益55億68百万円（前年同期比8.1%増）、経常利益54億26百万円（前年同期比11.0%増）、四半期純利益29億87百万円（前年同期比22.1%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりであります。

#### <リーフ・ドリンク関連事業>

国内においては、主力製品であります「お〜いお茶 緑茶」と「お〜いお茶 濃い味」につきまして、「おいしいお茶は、いい畑から。」というメッセージを掲げ、伊藤園だからできる“畑、原料茶葉、製法のこだわり”を総結集し、“おいしさの集大成”2013年品質として、平成25年5月にリニューアルいたしました。平成25年6月より発売した「ヘルシー ルイボスティー」は、世界各地で愛飲されているルイボスというポリフェノールなど健康成分を多く含んだ茶葉を使用した健康茶飲料であり、順調に売上を伸ばしております。また、「体脂肪が気になる方」、「悪玉コレステロールが高めの方」向け、2つの健康強調表示許可を得た特定保健用食品の「2つの働き カテキン緑茶」も好調に推移しております。野菜飲料につきましては、「1日分の野菜」が引き続き順調に売上を伸ばしており、そのほか、コーヒー飲料、炭酸飲料につきましても前年同期比で堅調に推移いたしました。

チチャス(株)においては、全国展開をしております「乳酸菌ソーダ」が、発売時より好調に推移しており、「朝のYoo」同様、チチャスブランドとのシナジー効果を拡大しております。また、ネオス(株)は、西日本に強い販売チャネルを持っており、グループの自販機事業に関して、更なる強化が期待できます。

海外においては、ITO EN(North America)INC.の主力製品である「TEAS' TEA」が順調に売上を伸ばしているほか、新商品も好調に推移しております。さらに、中国事業及び東南アジア事業の基盤確立へ向け、今日の健康志向の追い風と共に、積極的な海外展開を行ってまいりました。

この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は1,123億2百万円（前年同期比12.0%増）となり、営業利益は46億59百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

＜飲食関連事業＞

タリーズコーヒージャパン(株)は、前期に引き続き業績も好調に推移し、店舗数も520店と更なる拡充を続け、売上高は56億25百万円（前年同期比14.0%増）となり、営業利益は8億75百万円（前年同期比29.4%増）となりました。

＜その他＞

売上高は12億65百万円（前年同期比27.9%増）となり、営業利益は2億86百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりです。

【資産】

資産は前連結会計年度末と比較して80億62百万円増加し、2,530億32百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「現金及び預金」が153億44百万円減少、「受取手形及び売掛金」が148億53百万円増加、「商品及び製品」が53億16百万円増加、「原材料及び貯蔵品」が13億52百万円増加、「リース資産」が5億91百万円増加したことによるものです。

【負債】

負債は前連結会計年度末と比較して75億46百万円増加し、1,385億74百万円となりました。主な変動要因といたしましては、「支払手形及び買掛金」が78億10百万円増加したことによるものです。

【純資産】

純資産は前連結会計年度末と比較して5億15百万円増加し、1,144億58百万円となりました。主な変動要因といたしましては、四半期純利益29億87百万円による増加と、配当金の支払25億2百万円による減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に関しましては、第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、今回見直しをせず据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,856	29,511
受取手形及び売掛金	40,750	55,603
商品及び製品	21,771	27,087
原材料及び貯蔵品	7,156	8,509
その他	14,655	15,662
貸倒引当金	△164	△143
流動資産合計	129,025	136,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,297	17,633
土地	17,978	17,972
リース資産（純額）	33,561	34,152
その他（純額）	7,047	7,249
有形固定資産合計	75,885	77,007
無形固定資産		
のれん	17,258	16,915
リース資産	24	14
その他	7,520	7,272
無形固定資産合計	24,803	24,202
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	15,256	15,590
固定資産合計	115,945	116,801
資産合計	244,970	253,032
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,474	37,284
短期借入金	508	5,058
リース債務	11,778	11,742
未払費用	18,023	19,719
未払法人税等	4,521	2,515
賞与引当金	3,047	1,803
その他	3,526	4,431
流動負債合計	70,880	82,555
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	6,602	1,926
リース債務	22,214	22,503
退職給付引当金	7,885	8,099
その他	3,444	3,489
固定負債合計	60,147	56,018
負債合計	131,028	138,574



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	20,259	20,259
利益剰余金	80,747	81,232
自己株式	△1,467	△1,473
株主資本合計	119,451	119,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	925	914
繰延ヘッジ損益	30	19
土地再評価差額金	△6,171	△6,171
為替換算調整勘定	△745	△759
その他の包括利益累計額合計	△5,960	△5,996
新株予約権	34	46
少数株主持分	416	477
純資産合計	113,942	114,458
負債純資産合計	244,970	253,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)
売上高	106,236	119,193
売上原価	57,011	63,383
売上総利益	49,224	55,809
販売費及び一般管理費	44,074	50,240
営業利益	5,149	5,568
営業外収益		
受取利息	3	5
受取配当金	29	57
持分法による投資利益	39	56
その他	90	111
営業外収益合計	162	229
営業外費用		
支払利息	296	315
為替差損	101	—
その他	23	56
営業外費用合計	420	371
経常利益	4,890	5,426
特別利益		
固定資産売却益	0	1
その他	0	—
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	7	21
災害による損失	0	—
投資有価証券評価損	140	—
減損損失	3	—
特別損失合計	152	22
税金等調整前四半期純利益	4,739	5,405
法人税等	2,297	2,382
少数株主損益調整前四半期純利益	2,441	3,023
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△6	36
四半期純利益	2,447	2,987

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,441	3,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	△13
繰延ヘッジ損益	△25	△11
為替換算調整勘定	△196	△12
持分法適用会社に対する持分相当額	13	10
その他の包括利益合計	△173	△26
四半期包括利益	2,267	2,996
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,273	2,951
少数株主に係る四半期包括利益	△6	45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成24年5月1日至平成24年7月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	100,313	4,932	989	106,236	-	106,236
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	50	126	637	814	△814	-
計	100,364	5,059	1,627	107,050	△814	106,236
セグメント利益 又は損失(△)	4,459	676	262	5,398	△249	5,149

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△259百万円、セグメント間取引10百万円  
であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成25年7月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リーフ・ドリンク 関連事業	飲食関連事業	その他	計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	112,302	5,625	1,265	119,193	-	119,193
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	54	170	661	886	△886	-
計	112,357	5,795	1,927	120,079	△886	119,193
セグメント利益 又は損失(△)	4,659	875	286	5,821	△252	5,568

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△263百万円、セグメント間取引10百万円  
であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。